

第15回 Hybrid Neurosurgery 研究会

ALICE Tokyo2024 < 脳血管障害ビデオライブセミナー >



会期：2024年9月28日（土），29日（日）

会場：横浜日石ホール（横浜・桜木町）

第 15 回 Hybrid Neurosurgery 研究会

ALICE Tokyo2024 <脳血管障害ビデオライブセミナー>

プログラム・抄録集

主題：“Hybrid 治療のさらなる進化へ”
～ 開頭医が血管内医に求めるもの
血管内医が開頭医に求めるもの～

会 期：第 15 回 Hybrid Neurosurgery 研究会

2024 年 9 月 28 日（土） 9:30 より

ALICE Tokyo2024 <脳血管障害ビデオライブセミナー>

2024 年 9 月 29 日（日） 9:00 より

会 場：日石横浜ホール

（神奈川県横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8 日石横浜ビル 1 階）

事務局： 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

〒 227-8501 横浜市青葉区藤が丘 1 丁目 30 番地

TEL：045-971-1151（代表）

E-mail：nsfujigaoka@med.showa-u.ac.jp

Hybrid Neurosurgery 研究会

ご挨拶

皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じ上げます。

さて、Hybrid Neurosurgery 研究会は、進化をとげつつ第 1-14 回を盛況のうちに開催し、第 15 回を迎えることになりました。

今回のテーマは、Hybrid 治療のさらなる進化へ - 開頭医が血管内医に求めるもの、血管内が開頭医に求めるもの - とさせていただきます。

その意図は、例えば動脈瘤の治療においては 開頭医にとっては動脈瘤の血管情報に加えて MRI や CT による解剖情報は必須ですし、血管内医にとってはアクセスルートやワーキングアングルは必須です。お互いにこんな情報がほしい、動脈瘤は開頭に任せろ、血管内に任せろ という本音をぶつけあっていただきたいと思っています。また、前回から脳腫瘍や AVM まで広く対象を広げました。

脳腫瘍や AVM では塞栓術は、どの血管をどの段階でやっつけるか、どこまで、どういうタイミングで、お互いにリクエストするか、こういった議論を存分にお互いにぶつけられるのは、この Hybrid Neurosurgery 研究会ならではの楽しみです。

一人の脳神経外科医で経験する数は決して多くありません。

今回も、治療に悩むようなケースを持ち寄り、開頭医、血管内医が基本から応用までお互いに学びつつ、本音で議論し、さらに挑戦し、限界を極めていくという感覚を大切にしたいと考えています。若手からエキスパートのディスカッションの場になるよう、また、それぞれの分野のエキスパート、Hybrid Neurosurgeon が育っていく場となれば欣幸の至りです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

Hybrid Neurosurgery 研究会

代表世話人 水谷 徹

交通案内・アクセス

日石横浜ホール

神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 横浜日石ビル1階
TEL：070-6528-5318（事務局直通）

※1階の「ENEOS（ガソリンスタンド）」を目印に、ご来場ください。



◆鉄道・徒歩の場合

JR 京浜東北・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅より、徒歩4分。
東口からランドマークタワー方面のエスカレーターを上り、「歩く歩道」を、1つだけ進み、左折。
県民共済プラザビルを左手に見ながら直進。（右前方1階にガソリンスタンド ENEOS が見えてきます）
ENEOS の建物2階にある、ガラス張りのエントランスに入って、エスカレータを降りて頂くと受付です。
みなとみらい線の「みなとみらい」駅からは、ランドマークを通り抜け、徒歩6分です。

◆お車ご利用の場合

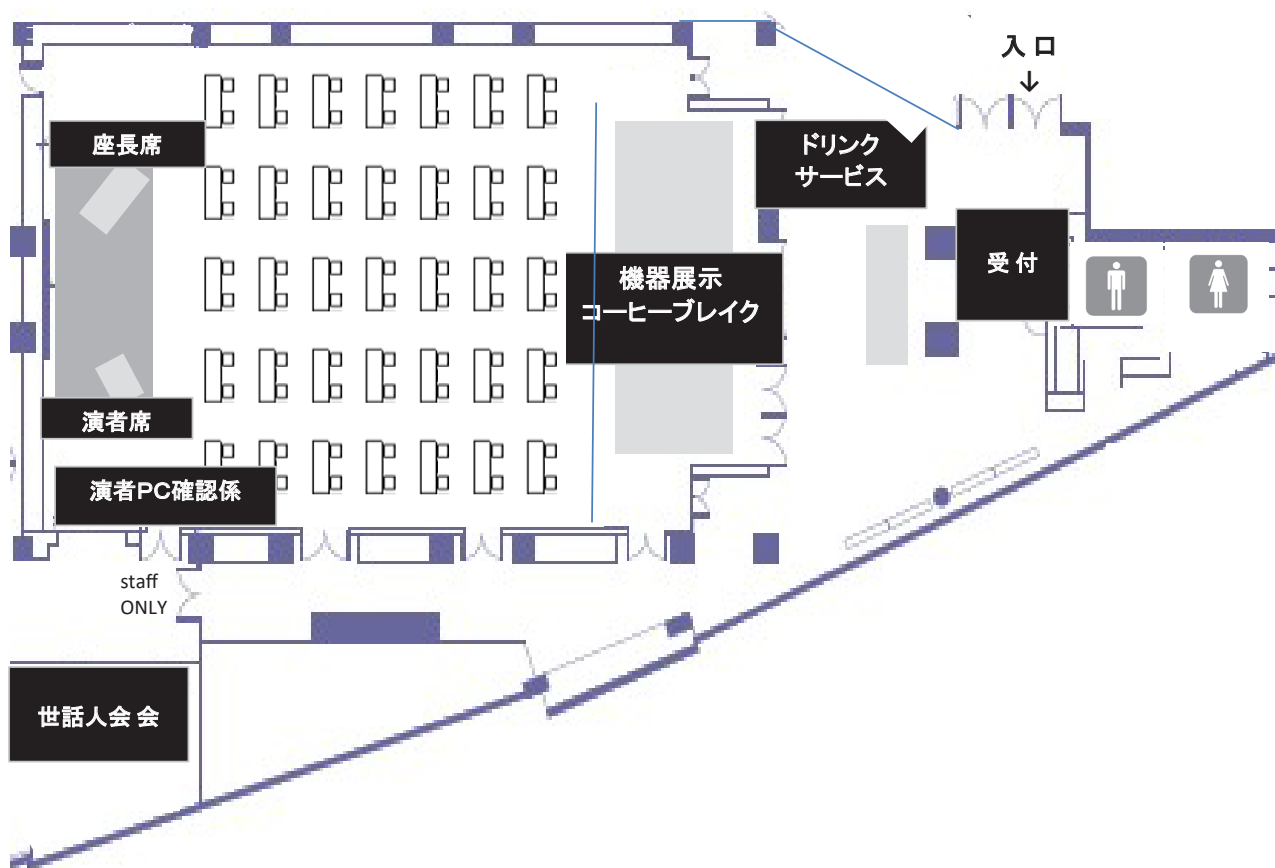
首都高速神奈川1号横羽線 みなとみらい出口からすぐです。

横浜方面からの車は、まず左折し、次の信号も左折。
そして高速に入らないように左折し、横浜銀行を過ぎてまた左折です。

石川町方面からの車は、まず直進し、次の信号を右折。
T字路を右折し、横浜方面からの出入り口の前でまた右折。
あとは同じです。

建物の地下2階の時間貸駐車場がございますが、高さ1.55mを越える車両の駐車は出来ません。
また、台数に限りがございます。
土日は大変込み合いますので、周辺のパーキングを予めご確認下さい。
また、駐車サービス券のご用意はございませんのでご了承ください。

会場案内図



ご案内

I. 会場参加者の皆様へ

1. 会 期 2024年 9月 28日(土) 第15回 Hybrid Neurosurgery 研究会
 2024年 9月 29日(日) ALICE Tokyo 2024 <脳血管障害ビデオライブセミナー>

2. 会 場 日石横浜ホール
 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 横浜日石ビル1階
 TEL：070-6528-5318（事務局直通）

3. 受 付 i) 参加受付
 9月28日(土) 8：40より
 9月29日(日) 8：40より
 ※複数日程参加の方は、初日に配布したネックストラップを着用の上、ご入
 場ください。
 ii) 参加費
 Hybrid Neurosurgery 研究会 5,000円
 ALICE Tokyo 2024 5,000円
 iii) コロナウイルス対策として、参加者の方は、大変恐縮ですが座席を指定させ
 ていただきます。
 受付で座席表をお渡しします。ご確認の上、着席ください。
 参加証へは、氏名、所属をご記入の上、会場では必ずご着用ください。
 ※ネームホルダーは、お持ち帰り頂いて構いません。
 ※28,29日間参加の方は、初日受付時のネックストラップを29日もご着用
 ください。
 お忘れの場合は、受付までお声掛けください。

4. クローク 新型コロナウイルス対策として、クロークは設置いたしません。
 お席は広めに確保させていただきましたので、各自お手元にて管理をお願いいた
 します。

5. その他 i) Wi-Fi 設備について
 対応しておりません。ご了承ください。
 ii) 喫煙について
 会場は全館禁煙でございます。御協力をお願い致します。
 iii) 写真撮影及び録音について
 ビデオ、カメラ、携帯電話での撮影・録音はご遠慮ください。
 iv) 服装について
 クールビズ（ノーネクタイ・ノージャケット）にて実施致します。

Ⅱ．座長の先生方へ

1. 座長の先生は、御担当の演題となりましたら、会場内スクリーン向かって右前方の「座長席」にご着席いただきますようお願い致します。
2. セッション中の進行は座長に一任致します。時間厳守にご協力いただけますよう、お願い致します。

Ⅲ．演者の先生方へ

1. 当日の受付について
ご自身の発表の1つ前の演題となりましたら、スクリーン向かって左前方にございますPC係にお声掛け頂き「次演者席」に御着席いただきますようお願い致します。
2. 発表に際して
 - i) 発表時間
一般演題：発表 プログラムに記載されている時間を確認いただき発表時間の厳守をお願い致します。
 - ii) ご自身のノートパソコンをお持込ください。

Ⅳ．世話人の先生方へ

世話人会をランチョンセミナー終了後より、開催致します。
お時間になりましたら、ステージ向かって左奥にございます「控室」までお集まりください。
なお、当日の進捗状況によりお時間変更の可能性がございますので、予めご了承ください。

感染予防策について

感染対策について

1. スタッフは毎日検温を実施し、健康状態を確認します。また、手洗い、手指消毒、マスクの着用を徹底します。
2. 受付時には検温・消毒・氏名確認含めて感染経路が分かるように努めます。
3. 館内各所に消毒用アルコール液を設置します。
参加者が手を触れる箇所（手すり、ひじ掛け、扉取手、エレベータボタン、トイレなど）は消毒を行います。
4. マイク等の機器についても定期的に消毒を行います。また、スタンドマイクは手を触れずに発言の程よろしくお願ひします。
5. 施設ガイドラインに沿って各会場の入場制限、座席間隔を確保いたします。
6. 講演者間物理的距離の確保による飛沫感染防止を行います。
7. 館内は常時十分に換気を行っておりますが、プログラム中も扉を開放した状態で進行します。

皆様へご協力のお願ひ

以下に該当する方はご入場いただけませんので、ご来場をお控えください。

1. **37.5 度**以上の熱や咳、のどの痛みなどの症状がある方や全身倦怠感など体調がすぐれない方。
2. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触がある方または、過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び該当在住者との濃厚接触がある方。
3. 会場入口において、検温器による来場者体温確認（**37.5 度**以上が検知された場合、再検温の上、ご帰宅いただく場合がございます）

館内ではスタッフ・関係者のマスクの着用をお願いします。また、「咳エチケット」の励行をお願いします。

館内設置の消毒液や、手洗いなどでこまめな手指の消毒をお願いします。

第 15 回 Hybrid Neurosurgery 研究会

プログラム・抄録集

主題：“Hybrid 治療のさらなる進化へ”
～ 開頭医が血管内医に求めるもの
血管内医が開頭医に求めるもの～

会期：第 15 回 Hybrid Neurosurgery 研究会
2024 年 9 月 28 日（土） 9:30 より

会場：日石横浜ホール
（神奈川県横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8 日石横浜ビル 1 階）

事務局：昭和大学藤が丘病院 脳神経外科
〒 227-8501 横浜市青葉区藤が丘 1 丁目 30 番地
TEL:045-971-1151（代表）
E-mail：nsfujigaoka@med.showa-u.ac.jp

| | | |
|----------|--------|---------------------------------|
| 代表世話人 | 寺田 友昭 | (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科学講座 特任教授) |
| 代表世話人 | 水谷 徹 | (昭和大学医学部 脳神経外科学講座 主任教授) |
| 代表世話人 | 津本 智幸 | (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科 教授) |
| 世話人 | 井上 智弘 | (NTT 東日本関東病院 脳神経外科 部長) |
| 世話人 | 岩渕 聡 | (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 教授) |
| 世話人 | 大石 英則 | (大石脳神経外科クリニック 院長) |
| 世話人 | 杉山 達也 | (昭和大学医学部 脳神経外科学講座 准教授) |
| 世話人 | 新見 康成 | (聖路加国際病院 神経血管内治療科 脳・神経センター長) |
| 世話人 | 原 貴行 | (虎の門病院 脳神経外科 部長) |
| 世話人 | 松丸 祐司 | (筑波大学医学医療系 脳神経外科 教授) |
| 世話人 | 村山 雄一 | (東京慈恵会医科大学医学部 脳神経外科 教授) |
| スーパーバイザー | 岡田 芳和 | (聖路加国際病院 脳神経外科 特別顧問) |
| スーパーバイザー | 木内 博之 | (山梨大学医学部 脳神経外科 教授) |
| スーパーバイザー | 佐野 公俊 | (総合新川橋病院 副院長・脳神経外科 顧問) |
| スーパーバイザー | 塩川 芳昭 | (杏林大学医学部 脳神経外科 教授) |
| スーパーバイザー | 滝 和郎 | (康生会 武田病院 理事・脳卒中センター長) |
| スーパーバイザー | 永田 泉 | (小倉記念病院 前院長) |
| スーパーバイザー | 中原 一郎 | (藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科 教授) |
| スーパーバイザー | 根本 繁 | (関東労災病院 院長) |
| スーパーバイザー | 兵頭 明夫 | (鎌ヶ谷総合病院 脳血管内治療センター長) |
| アドバイザー | 池田 典生 | (宇部興産中央病院 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 出雲 剛 | (岐阜大学医学部 脳神経外科 教授) |
| アドバイザー | 伊藤 靖 | (信楽園病院 脳神経外科 研究部長) |
| アドバイザー | 糸川 博 | (国際医療福祉大学 脳神経外科 教授) |
| アドバイザー | 入江 伸介 | (社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院 院長) |
| アドバイザー | 太田 貴裕 | (東京都立多摩総合医療センター 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 栗田 浩樹 | (埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科 教授) |
| アドバイザー | 神山 信也 | (埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科 教授) |
| アドバイザー | 近藤 竜史 | (埼玉石心会病院 脳血管内治療科 脳卒中センター長) |
| アドバイザー | 渋谷 肇 | (武蔵野徳洲会病院 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 庄島 正明 | (帝京大学医学部脳神経外科 教授) |
| アドバイザー | 壽美田 一貴 | (東京医科歯科大学 血管内治療科 教授) |
| アドバイザー | 滝川 知司 | (獨協医科大学埼玉医療センター 血管内治療センター 准教授) |
| アドバイザー | 瀧澤 克己 | (旭川赤十字病院 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 竹内 昌孝 | (西湘病院 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 田中 美千裕 | (亀田総合病院 脳血管内治療科 主任部長) |
| アドバイザー | 鶴田 和太郎 | (虎の門病院 脳神経血管内治療科 部長) |
| アドバイザー | 豊田 真吾 | (関西ろうさい病院 脳神経外科 部長) |
| アドバイザー | 西 徹 | (桜十字八代リハビリテーション病院 院長) |
| アドバイザー | 橋本 孝朗 | (東京医科大学病院 脳神経外科 准教授) |
| アドバイザー | 増尾 修 | (横浜市立市民病院 脳血管内治療科 部長) |
| アドバイザー | 松本 康史 | (東北大学 脳神経外科 先進血管内治療開発寄附研究部門 教授) |
| アドバイザー | 村井 保夫 | (日本医科大学 脳神経外科学講座 教授) |
| アドバイザー | 森本 将史 | (横浜新都市脳神経外科病院 院長) |
| アドバイザー | 山根 文孝 | (国際医療福祉大学 脳神経外科 教授) |
| アドバイザー | 堀江 信貴 | (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授) |
| アドバイザー | 石橋 敏寛 | (東京慈恵会医科大学医学部 脳神経外科 教授) |

インテグラ ジャパン株式会社
株式会社カネカメディックス
株式会社レスターコミュニケーションズ
ジョンソン エンド ジョンソン株式会社
センチュリーメディカル株式会社
テルモ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
株式会社フジタ医科器械
メディキット株式会社
株式会社メディコスヒラタ
日本ライフライン株式会社
株式会社ベアーメディック
インテグラ ジャパン株式会社
武田薬品工業株式会社
PDR ファーマ株式会社
グンゼメディカル株式会社
第一三共株式会社
エーザイ株式会社
シーマン株式会社
ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

PROGRAM

Hybrid Neurosurgery 研究会

Hybrid 治療のさらなる進化へ

—開頭医が血管内医に求めるもの、血管内医が開頭医に求めるもの—

9月28日(土)

開会の辞

9:30 ~ 9:35

代表世話人：水谷 徹（昭和大学 脳神経外科）

1. 頸動脈狭窄（講演+質疑 15分 How I do it? 25分）

9:35 ~ 10:30

座長：岩渕 聡（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科）
井上 智弘（NTT 東日本関東病院 脳神経外科）

1) プラークの IC distal 断端をどこまで露出できるか？

杉山 達也（昭和大学病院 脳神経外科）

2) 頸部頸動脈狭窄治療において CAS 術者が CEA 術者に求めるもの

小林 英一（千葉医療センター 脳神経外科）

3) How I do it?

石川 達也（東京女子医科大学 脳神経外科）

2. 脳動脈瘤（前方循環）：分岐部動脈瘤（講演+質疑 15分 How I do it? 25分）

10:35 ~ 11:55

座長：藤中 俊之（大阪医療センター 脳神経外科）
水谷 徹（昭和大学 脳神経外科）

1) 前方循環の脳動脈瘤治療において開頭医が血管内医に求めるもの

村井 保夫（日本医科大学 脳神経外科）

2) 前方循環の脳動脈瘤治療において血管内医が開頭医に求めるもの

石橋 敏寛（東京慈恵会医科大学 脳神経外科）

3) How I do it?

豊田 真吾（関西ろうさい病院 脳神経外科・脳神経血管内治療科）

佐藤 慎祐（聖路加国際病院 脳神経外科）

3. 【ランチョンセミナー①】 (各講演分、質疑分)

12:00 ~ 12:20

座長：宮地 茂 (愛知医科大学 脳神経外科)
水谷 徹 (昭和大学 脳神経外科)

1) The advantages of SURPASS EVOLVE and ELITE

Yong Sam Shin (St. Mary Hospital)

【ランチョンセミナー②】 (各講演分、質疑分)

12:20 ~ 13:00

座長：寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)
川島 明次 (聖路加国際病院 脳神経外科)

2) Endovascular treatment for basilar trunk fusiform aneurysms

Adnan Siddiqui

3) 大型巨大脳動脈瘤の手術 - 長期安定化をめざして -

水谷 徹 (昭和大学 脳神経外科)

—休憩・世話人会 15分—

4. 脳動静脈奇形 AVM (講演 + 質疑 15分)

13:15 ~ 14:00

座長：神山 信也 (埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科)
原 貴行 (虎の門病院 脳神経外科)

1) 脳動静脈奇形に対する定位放射線治療の適応と限界

芹澤 徹 (築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター)

2) AVM治療において開頭術者が脳血管内治療医に求めるもの

栗田 浩樹 (埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科)

3) 血管内治療医と開頭医のコラボレーションで重要なことは何か？

鶴田和太郎 (虎の門病院 脳神経血管内治療科)

5. 脳腫瘍 (講演 + 質疑 15分)

14:05 ~ 15:05

座長：清水 克悦 (昭和大学 脳神経外科)
杉生 憲志 (岡山大学大学院 脳神経外科)

1) 脳腫瘍に対する放射線治療の限界

村上 幸三 (昭和大学医学部 放射線医学講座)

2) 脳腫瘍治療において開頭術者が血管内治療医に求めるもの

出雲 剛 (岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

3) 髄膜腫の摘出における開頭医と血管内医のリスク配分に関する考察

大宅 宗一 (群馬大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

4) 脳腫瘍塞栓術の限界 — vasa nervorum の塞栓—

橋本 孝朗 (東京医科大学 脳神経外科)

6. アフタヌーンセミナー (講演 + 質疑 20分)

15:20 ~ 16:00

座長: 寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)

清末 一路 (熊本大学病院 画像診断・治療科)

瀧澤 克己 (旭川赤十字病院 脳神経外科)

1)

René Chapot (Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Hospital)

2) 開頭医が血管内治療医に求めるもの

原 貴行 (虎の門病院 脳神経外科)

7. 内頸動脈閉塞 (Bypass CTO) (講演 + 質疑 15分 How I do it? 25分)

16:05 ~ 17:00

座長: 寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)

根本 繁 (関東労災病院)

1) 内頸動脈閉塞治療において開頭医が血管内医に求めるもの

瀧澤 克己 (旭川赤十字病院 脳神経外科)

2) 頸動脈慢性閉塞病変に対する順行性血行再建術: ハイブリッドアプローチのプロコン

庄島 正明 (帝京大学 脳神経外科)

3) How I do it?

松田 芳和 (昭和大学 脳神経外科)

8. 脳動脈瘤 (後方循環) (講演 + 質疑 15分 How I do it? 25分)

17:05 ~ 18:00

座長: 水谷 徹 (昭和大学医学部 脳神経外科)

村山 雄一 (東京慈恵会医科大学 脳神経外科)

1) 脳底動脈終末部動脈瘤に対する開頭手術のバリエーションとその特性

中山 若樹 (柏葉脳神経外科病院)

2) 後方循環系脳動脈瘤の血管内治療と直達手術の役割の変遷

What aneurysms remain to be treated with direct surgery in the era of flow diverter?

石井 暁 (順天堂大学大学院医学研究科 脳神経外科)

3) How I do it?

中條 敬人 (柏たなか病院 脳神経外科)

コメンテーター (所属、敬称略)

大石 英則、新見 康成、佐野 公俊、中原 一郎、兵頭 明夫、糸川 博、
入江 伸介、近藤 竜史、渋谷 肇、竹内 昌孝、増尾 修、山根 文孝、
滝川 知司、難波 克成、宮地 茂、堀江 信貴、大島 幸亮、宮本 直子、
高井 敬介、佐藤 徹、坂井 信幸、壺井 祥史、藤本 道生、秋山 武紀、
植田 敏浩、泉 孝嗣、山本 大輔、佐藤 慎佑、山崎 貴明、内藤 功、
長谷川 仁、河野 健一、杉生 憲志、森 健太郎、片岡 大治、赤路 和則、
岡田 秀雄、井上 靖章、中川 一郎

閉会の辞

18:00 ~ 18:05

代表世話人：津本 智幸 (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科)

ALICE Tokyo 2024 ＜脳血管障害ビデオライブセミナー＞

プログラム・抄録集

会期：ALICE Tokyo 2024 ＜脳血管障害ビデオライブセミナー＞
2024年9月29日（日） 9:00より

会場：日石横浜ホール
（神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地8 日石横浜ビル1階）

事務局：昭和大学藤が丘病院 脳神経外科
〒227-8501 横浜市青葉区藤が丘1丁目30番地
TEL：045-971-1151（代表）
E-mail：nsfujigaoka@med.showa-u.ac.jp

ALICE Tokyo 2024

ご挨拶

今回も Chapot 先生をお招きして、ALICE Tokyo 2024 で皆様と興味深い症例の case discussion を楽しみたいと思います。

また、discussion の内容を深めるため、Chapot 先生以外に、海外から 2 名のこの分野の Expert の先生をお招きしています。

New York Buffalo の Adnan Siddiqui 先生と皆さんよくご存じの韓国の Yong-Sam Shin 先生です。お二方とも、血管内治療、開頭術に習熟した Hybrid Neurosurgeon です。また、discussion する症例に関しても、超高難度症例はできるだけ避けて、それなりの難易度の discussion が盛り上がる症例を選択しました。1 例当たり、25 分程度の時間を見込んでいますが、症例によって時間が短縮、超過するかと思いますが、最終的な終了時間は守るようにいたします。Chapot 先生から AVM の症例を提示していただこうと思ったのですが、国内でこれらの AVM の血管内治療について discussion をできる先生はほとんどいないと思いましたが、Luncheon seminar でこれらの症例をどのように解析（複数の流出路を持つ AVM 症例で、このタイミングでこの静脈が閉塞できるという判断をどのようにしているか？など）し、治療方針を決定しているかを解説してもらうようにいたしました。現在、AVM も小さなものであれば TVE でほとんど根治できる時代になってきていますが、大きなものになるとまだまだ手を出せないというのが現状です。その壁をどのように乗り越えてゆくのかを教えてくださいと予定です。症例は、動脈瘤、d AVF, AVM の 12 – 13 例で構成しております。海外の Expert の先生方、国内の Expert の先生方、また血管内の Expert, 開頭術の Expert の先生方の意見を伺いながら、より良い治療を模索してゆきたいと思います。時間の許す限り、活発な討論をしてゆきたいと思いますので、遠慮なく御発言ください。特に斬新な意見は、大歓迎です。皆様と 1 日症例検討を楽しみたいと思っております。今回も、よろしく願い申し上げます。

ALICE Tokyo 2024
代表世話人 寺田 友昭

| | | |
|---------|--------|------------------------------|
| 代表世話人 | 寺田 友昭 | (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科学講座 特任教授) |
| 代表世話人 | 水谷 徹 | (昭和大学医学部 脳神経外科学講座 主任教授) |
| Faculty | 大石 英則 | (大石脳神経外科クリニック 院長) |
| | 小林 英一 | (千葉大学医学部 脳神経外科 診療教授) |
| | 田中 美千裕 | (亀田総合病院 脳血管内治療科 主任部長) |
| | 難波 克成 | (自治医科大学 脳血管内治療部 教授) |
| | 新見 康成 | (聖路加国際病院 神経血管内治療科 脳・神経センター長) |
| | 増尾 修 | (横浜市立市民病院 脳血管内治療科 部長) |
| | 松丸 祐司 | (筑波大学医学医療系 脳神経外科 教授) |
| | 宮地 茂 | (愛知医科大学 脳神経外科 主任教授) |

朝日インテック株式会社

株式会社カネカメディックス

シーメンスヘルケア株式会社

テルモ株式会社

PROGRAM

ALICE Tokyo 2024

コメンテーター

赤路 和則、秋山 武紀、石川 達也、石橋 敏寛、泉 孝嗣、出雲 剛、糸川 博、
井上 靖章、入江 伸介、岩渕 聡、植田 敏浩、大石 英則、大島 幸亮、岡田 秀雄、
金丸 和也、清末 一路、小林 英一、近藤 竜史、佐藤 慎佑、佐藤 徹、渋谷 肇、
庄島 正明、杉生 憲志、杉山 達也、高井 敬介、滝川 知司、瀧澤 克己、竹内 昌孝、
壺井 祥史、津本 智幸、鶴田和太郎、内藤 功、中原 一郎、中山 若樹、難波 克成、
新見 康成、根本 繁、橋本 孝朗、長谷川 仁、兵頭 明夫、藤中 俊之、藤本 道生、
堀江 信貴、松田 芳和、松丸 祐司、松本 康史、水谷 徹、宮地 茂、宮本 直子、
森 健太郎、山崎 貴明

(座長・コメンテーターは当日参加いただいている先生方に各セッション毎にご依頼など、適宜変更となる可能性があります。ご了承ください。)

現地参加時間の状況などにより、発表症例は前後する可能性があります。ご了承ください。

開会の辞

9:00 ~

寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院)
René Chapot (Alfried Krupp Hospital)

症例検討 I (1 演題 25 分: 発表 + 討論)

9:00 ~ 10:15

座長: 水谷 徹 (昭和大学病院)
小林 英一 (千葉医療センター)
寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院)

症例 1 ICA top Giant AN

提示: 松田 芳和 (昭和大学病院 脳神経外科)
コメンテーター: 瀧澤 克己 (旭川赤十字病院 脳神経外科)

症例 2 CCF

提示: 山崎 貴明 (函館脳神経外科病院 脳神経外科)
コメンテーター: 佐藤 徹 (近畿大学医学部 脳神経外科)

症例 3 Ruptured occipital AVM

提示: 山家 弘雄 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)
コメンテーター: 長谷川 仁 (新潟大学脳研究所 脳神経外科)

座長：中原 一郎 (藤田医科大学)
出雲 剛 (岐阜大学)
寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院)

症例 4 ICPC AN

提示：山家 弘雄 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)
コメンテーター：藤中 俊之 (大阪医療センター 脳神経外科)

症例 5 Parasagittal dural pial AVF

提示：中條 敬人 (柏たなか病院 脳神経外科)
コメンテーター：鶴田和太郎 (虎の門病院 脳神経血管内治療科)

症例 6 Basal ganglia large AVM

提示：木下 由宇 (昭和大学横浜市北部病院 脳血管センター)
コメンテーター：庄島 正明 (帝京大学医学部 脳神経外科)

シーメンスセミナー

11:50 ~ 12:20

共催：シーメンスヘルケア株式会社
座長：津本 智幸 (昭和大学藤が丘病院)

“How to analyze the structure of brain AVMs before embolization using ICONO ?”

演者：Prof. René Chapot (Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Hospital)

座長：清末 一路 (熊本大学)
宮地 茂 (愛知医科大学)
寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院)

症例 7 Distal ACA AN

提示：大島 幸亮 (石岡循環器科脳神経外科病院)
コメンテーター：泉 孝嗣 (名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)

症例 8 小児出血発症 falcotentorial dAVF

提示：岡田 秀雄 (和歌山ろうさい病院 脳神経外科)
コメンテーター：難波 克成 (自治医科大学 脳神経外科)

症例 9 BA trunk AN

提示：René Chapot (Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Hospital)
コメンテーター：Adnan Siddiqui、Yong-Sam Shin

*** 14:05 ~ 14:20 コーヒーブレイク・機器展示 ***

座長：大石 英則 (大石脳神経外科クリニック)
岩渕 聡 (東邦大学医療センター大橋病院)
寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院)

症例 10 MCA fusiform large AN

提示：山家 弘雄 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)
コメンテーター：杉山 達也 (昭和大学病院 脳神経外科)

症例 11 Tentorial dAVF

提示：René Chapot (Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Hospital)
コメンテーター：清末 一路 (熊本大学生命科学研究部 画像診断・解析学)

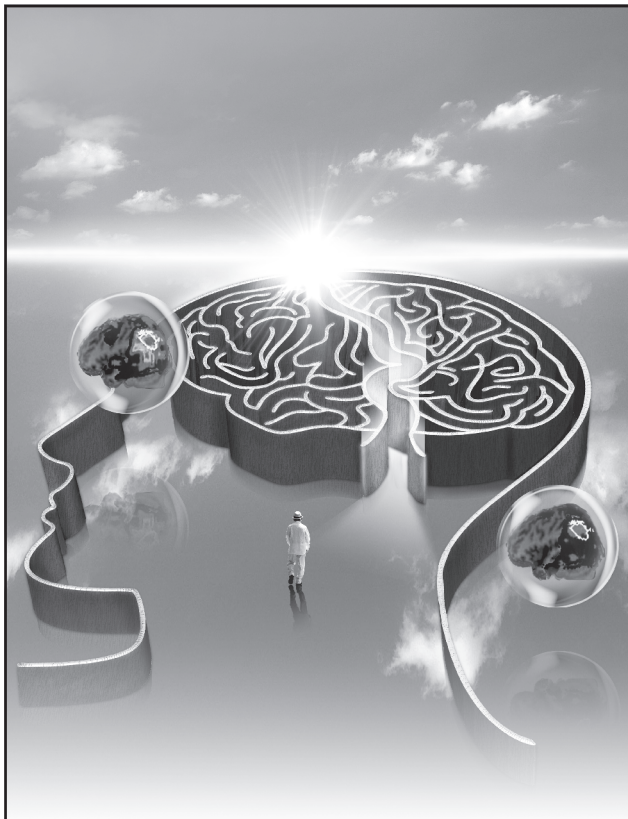
症例 12 Sinus stenosis

提示：René Chapot (Department of Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Hospital)
コメンテーター：根本 繁 (関東労災病院 脳神経外科)

症例 13 Tentorial dAVF

提示：檜垣 鮎帆 (自治医科大学 脳神経外科)
コメンテーター：宮本 直子 (老年病研究病院 脳神経外科)

寺田 友昭 (昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科)



放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**
処方箋医薬品[※]

ニューロライト®注射液 第一

放射性医薬品基準
(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(^{99m}Tc), ジエチルエステル注射液
技術提携先:Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**
処方箋医薬品[※]

ニューロライト® 第一

放射性医薬品基準
(N,N'-エチレンジ-L-システイネート(3-))オキソテクネチウム(^{99m}Tc), ジエチルエステル注射液 調製用
輸入先:Lantheus Medical Imaging, Inc.(米国)

放射性医薬品／局所脳血流診断薬 **薬価基準収載**
処方箋医薬品[※]

イオフェタミン (¹²³I) 注射液「第一」

放射性医薬品基準塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン(¹²³I)注射液

[※]注意 - 医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については
電子添文をご参照ください。



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先 TEL 03-3538-3624
〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2022年3月作成

高度管理医療機器
医療機器承認番号 22800BZX00404000

GUNZE

GUNZE MEDICAL

グンゼメディカル株式会社

d dura wave

合成吸収性人工硬膜 **デュラウェーブ®**

medicaluainfo@gunzemedical.co.jp
<https://www.gunzemedical.co.jp>

文書管理No.P000294-2
(2022.10)

患者固定用シート

アイフィックスG



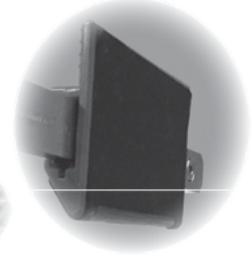
通気性・伸縮性のあるフリースとユニークなアンカーシステムにより
患者さんの受ける圧迫感を抑えた固定が可能です。



■ 固定フリース



■ パッド



■ パッド用レールホルダ



本社 大阪市北区東天満1丁目12番10号 〒530-0044 TEL(06)6354-7702 FAX(06)6354-7114
東京支店 東京都千代田区神田東松下町45番地 〒101-0042 TEL(03)5207-3521 FAX(03)5207-3522
九州支店 福岡市博多区栢葉町1番40号 〒812-0038 TEL(092)283-7400 FAX(092)283-7401
名古屋支店 名古屋市中区丸の内1丁目16番8号 〒460-0002 TEL(052)218-7337 FAX(052)218-7338

販売名: アイフィックスG
認証番号: 27B1X00011P00001
製造販売元:

国産企業として、お客様にこれまで以上に
『安全・安心・高品質』な製品をご提供いたします。

▶ マイクロクロソイド針 (特許申請中・意匠出願中)

針を抜く時の動作が容易に



クロソイドとは

曲率を一定割合で変化させていった場合に描かれる軌跡

- ・ 道路工学などで利用される
- ・ ジェットコースターの垂直ループにも利用
- ・ 数学的には緩和曲線の一種

刺入時の持針器の回転は通常針と同じだが、その後は持針器の回転を漸減させ、最後はまっすぐで抜く

カタログのご希望は下記にご請求ください。



地域未来牽引企業



株式会社ベアーメディック

本社工場 〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大子 1361
東京営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24 湯島ベアービル
TEL: 03-3818-4041 FAX: 03-3818-4042
大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 7-1-26 オリエンタル新大阪ビル 702号
TEL: 06-6732-9550 FAX: 06-6732-9552
http://www.bearmedic.co.jp/



経口FXa阻害剤

薬価基準収載

リクシアナ[®]錠・OD錠
15・30・60mg

一般名：エドキサバントシル酸塩水和物

処方箋医薬品 注意－医師等の処方箋により使用すること

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等の詳細については、電子添文等をご参照ください。



製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2023年3月作成

Balloon Guide Catheter
OPTIMO[®]EPD

販売名：TMPオクリュージョン 承認番号：22900BZX00403000

GREACH[®]

販売名：TMPマイクロカテーテルVI 承認番号：30200BZX00170000

Guidepost[®]

販売名：TMPマイクロカテーテルV 承認番号：30300BZX00051000

製造販売業者



**株式会社
東海メディカルプロダクツ**

本社 / 〒486-0808 愛知県春日井市田楽町字更屋敷1485番地
TEL 0568-81-7954 FAX 0568-81-7785
URL <http://www.tokaimedpro.co.jp/>



